

刊夕日四十月六



定価一冊金五銭 一ヶ月金五拾銭 郵税五銭  
 廣告料五號十二字 一行金五拾銭  
 日曜祭日の翌日休刊  
 発行所 常磐毎日新聞社  
 印刷所 常磐毎日新聞社  
 電話 六三〇

三十億圓突破

平野便局長 佐藤守節

(イ) 保険料の割戻  
 五年以上継続した契約に對しては本來の保険金や、還付金の外に多額の保険料の割戻をする制度を設け、大正十一年秋から實施した。

(ロ) 保険料の免除  
 被保険者が兩肢又は兩眼を失つた場合や、又は加入後三十年以上経つた契約の被保険者が七十歳以上の高齢になつた場合には其後の保険料を全然免除する。

(ハ) 保険料の割引  
 出稼や行商等で長期間家を留守にする人々や其の他勤績の賞與、農家の收穫等で臨時に収入のあつた場合等に一時に纏めて、保険料を前納した場合には、六ヶ

月以上に對しては保険料の半月分一年分の場合には一ヶ月分の割引をする、尙青年團、處女會、主婦會、同業組合、會社工場等各種の團體に屬する者が十五人以上一團となつて、保険料の拂込をする場合には團體特別取扱として、簡易に取扱ふ外、毎月保険料の五分の割引を爲し、六ヶ月分以上

★〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇  
 ○明日の献立  
 ◎〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

【朝】味噌汁—豆腐  
 小付 ぶどう豆

【書】魚の照焼き  
 【晚】海老フライ レモン  
 シューマイ

(ニ) 健康の保護  
 各都會地には多數の健康相談所を設けて(全國現在百七十六ヶ所、仙遊管内二十四ヶ所)一切無料で被保険者の健康相談及訪問看護を行ひ、又相談所のない地方の方々の爲めには随時醫師を派遣して巡回健康相談を行つて居る。昨年度中に於いて之等の施設を利用した被保険者の數は全國を通じて五百二十餘萬人の多數に上つて居る、更に全國各地の開業醫師の大部分(齒科醫を含む)を「簡易保険醫」

に指定して加入者の爲めに普通料金の凡二割以上の割引で治療を受け得る途を開いた。



童心川柳  
 玩 具

津尾 天真  
 爲になる玩具子供の氣に入らず  
 多過ぎて始末に困る玩具箱  
 軍配の團扇の骨が折れ曲り  
 年々におもちやの變る子供の育ち  
 新らしいおもちゃ一日よく遊び

ガラ／＼で打たれてうれし子の力  
 智慧のわは先づ父さんがもてあまし  
 父さんがおもちゃにされる圓滿さ  
 デパートのおもちや子供の守をする  
 頭より大きな毯を抱いて來る  
 空氣銃鶏そつと狼つて見

**科外 X 光線科**  
**科外 性病科**  
**科外 外科**  
 平町田町  
**安齊外科醫院**  
 電話 四七五番  
 意隨院入

**電話新設**  
**三〇二二番**  
 お魚の御用命は是非弊店へ  
 鮮海 平町四丁目  
**生田目魚店**

**科外 X 光線科**  
**上田外科醫院**  
 平町南町  
 電話 一二九番

遊覽團體募集

**日歸ノ部**  
 柳居津虛空藏尊(猪苗湖、東山白虎隊廻り)  
 出發 六月二十日 午前三時  
 會費 往復自動車賃 貳圓 也  
 光(笠間稻荷様廻、日光六時休憩)  
 出發 六月十六日 午前一時  
 會費 往復自動車賃 貳圓五十錢

**一泊ノ部**  
 古峯様參詣(日光參拜一泊、東京市内名所遊覽)  
 出發 六月廿五日  
 會費 六月廿四日 也  
 (但シ晝食二回宿泊料ヲ含ム)  
 (各車共定員二十二名、定員未滿ノ節ハ勝手手ヲ延期スル事モアリマス)  
 其他御希望ノ各種團體ニモ應ジマス

**尼子自動車商會**  
**遊覽部**  
 電話 六四〇番

**耳鼻咽喉科専門**  
**鈴木醫院**  
 醫學士 鈴木 正男  
 平町田町(電話五八番)  
 藤田女學校前  
 自炊の需めに應ず  
 入院の便あり

**洋食**  
 毎度有難うございます  
 野菜サラダ  
 ビフテキ  
 喫茶 宴會  
 ●女給數名募集  
**コンパル**  
 電話 666

初夏から盛夏への  
 涼味と美趣に輝く  
 新鮮なる洋品……

パナマ帽  
 麥稈帽子  
 パラソル  
 繪日傘  
 ●新趣味婦人扇子陳列●

**ツルヤ** 電話一四〇



# 點呼艦「那珂」の勇姿

## けふ小名濱へ入港

### 縣を擧げての交歓陣に

#### 全町は二萬の人出

點呼艦那珂は本十四日午前十二時半波静かな初夏の小名濱沖合に勇姿を現し忽ち起る歓迎の煙火を受けつゝ同港沖合に停船投錨したので本縣側より追經濟部長、諸橋學務部長、高井教育課長及び同艦に御乗艦あらせられる伏見宮博義王殿下御警衛の任に當る千種警務課長、柴田平署長等を初め地

# 伏見宮殿下御來平

## 御視察の歸路 平町で御休憩

那珂御乗組の伏見宮博義王殿下におかせられたは地方産業御視察の爲め本十四日午後一時半御附武官外將校四名と共に御上陸、小名濱築港及び公園御視察後縣差廻しの自動車に召されて一路豊間村沼ノ内辨天にお着、更に午後四時半平町に入り住吉屋本店に御立寄の上御休憩同夜九時御機嫌うるはしく小名濱に向はせられる御豫定である

# 對抗競技

## 磐炭一日立戦

内郷村磐城炭鑛競技部は来る十六日正午から高坂グラウンドで關東北實業チームの張豪茨城縣日立鑛山チーム

と對抗競技を行ふ  
磐炭試堀許可 磐城炭鑛出願の植田町及び渡邊村地下九十九萬八千二百坪の石炭試堀願は此の程許可された

# 小名濱の

## 小火

### 損害百圓

小名濱町字中坪鑛節製造業金成惣治方釜場から昨十三日午後零時半頃發火した際通行人が発見大事に至らず

# 町村長支會から

## 銀カツプ贈呈

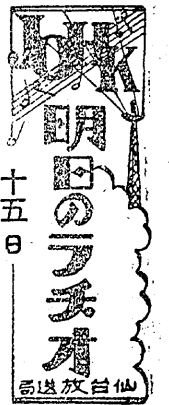
優良係員十一名へ  
來月開催の總會で

石城町村長支會は來月上旬平町會議事堂に總會を開き支會役員中十五年以上勤績せる優良係員を表彰すべく調査中であつたが表彰資格者は十一名と決定表彰者全部に支會より記念品として銀カツプを贈るべく本十四日註文した

# トラックで

## 幼児が轢死

飛降りて轢る  
泉村字八木屋北郷自動車店運轉手長岡義誠(三)は昨十三日午後三時半頃トラック



明日の天気  
今夜も明日も南東の風曇り明日は天気次第に良くなる

# 今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間 名作物語 アンクルトムの小屋東京放送童話研究会
- 後六、二五 基礎英語講座 岡倉由三郎
- 後七、三〇 科學趣味講演 「螢の話」理學博士岡田要
- 後八、〇〇 京城より勞作

- 歌田植根趙相輝 後八、二〇 獨唱イ、春
- 夏、海の祭禮外數種 太田綾子 日本放送交響樂團
- 後八、五〇 義太夫 伊賀越道中双六 竹本東廣
- 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

- 前六、三〇 基礎獨語講座
- 前六、三〇 基礎獨語講座
- 前六、三〇 基礎獨語講座

- 前七、〇〇 武内大造
- 前七、〇〇 朝の修養 妙
- 前九、〇〇 衛生メモ
- 前九、一〇 料理献立毒シロップと毒ジャム岩崎チヨミ
- 前一〇、三〇 母の時間
- 「子供に對する態度と家庭教育の方針」麻生正藏
- 後〇、〇〇 五ラヂオコメデ
- 罪は飛行機森野鍛冶哉
- 夏川静江外大勢
- 後二、〇〇 家庭講座「季節の果物の加工」大阪衛生試験所技師農學博士清水正雄
- 後二、五〇 日比對抗陸上

# あす蓋開きの 四倉爾市場

## 出廻り良好を豫想

既報縣下十市場のトップを切る四倉爾市場は明十五日から開始されるが郡下の蠶兒發育は桑葉が他郡に比して豊富であつた爲め蠶兒の成育も良く天候にも恵れた

# 十五の娘が

## 大膽な反物詐欺

### 四倉で一抔喰はさる

四倉町本町小針新之助方へ昨十三日朝九時頃十五歳の少女が訪ね大倉女學校通學中の同家の娘から振袖の寸法を計るから持つて來てもらひ度いとたのまれたと稱し時れ着一反を巧みに詐取した大膽な少女があり届出に依り四倉署で犯人捜査中である

妻アサ儀永らく病氣の處藥石効なく  
本日午前九時五十分死去致候間生前  
辱知各位に御通知申上候  
追而葬送の儀は來る六月十七日午後二時自宅  
出棺菩提院にて執行可致候  
平町三丁目  
長男 小野伊佐治  
小野鱗太郎  
小野金太郎  
親戚代表

# 平裁判たより

△石城郡飯野村大字下荒川字川前一八農山崎貞治(四)が丹野久錦宅で飲酒の上同村鈴木市郎外一名と口論となり同人の鼻及び下頰部へ咬みつき全治三週間の咬傷を負はした事件は今十四日平區西判事より略式罰金三十圓に處された

# 福島同窓會

福島同窓會役員會は今十四日午後四時よりマルトモホールで開かれ役員詮衡其他を行ふ筈



# 明治太平記

(無断複製 上映及上演)

(作) 寺島樞史 (監) 野口松江

第百四十九回

## 思慕と望郷(二)

「分りませせんわ」  
 「わしの云ふ事がかい。だ  
 がこの泥沼の様な東京から  
 一步旅へ出て、津輕の鹽つ  
 ばい河を渡つてみるがい、  
 どんなによみがへつた様な  
 氣持になるか、その時始め  
 てわしの云つた事が分るだ  
 ろ」

「本當に、あたしも男なら  
 千島へ行つてみたいわねえ  
 ……」

おとわは、可愛げに、小  
 首をかして見せた。

「男?…女子だつて、行  
 けるさ。いや、女子だつて  
 是非行かねばならないよ。  
 行つてうんと子供を産んで  
 もらうんだねどうだね。お  
 とわさん。わしと一緒に津  
 輕のしよつばい河を渡らん  
 かね」

茂平次は、早速それを勸  
 めた。

「さうね」

「お前さんたつて、この東  
 京に、もはや望みが無くな  
 った筈だ。ウエルスを討取  
 らうといふ、お前さんの願  
 望もいろ／＼な邪魔があつ  
 て、今日ではあの紅毛人に

近づく機會が失はれてしま  
 つたのだから、何時まで東  
 京にうろついて居つたとて  
 望みがかなへられるあても  
 ないではないか、仇討法度  
 の御治世だ、いゝ加減あき  
 らめた方がいゝよ」  
 「……」  
 おとわは、羞うつむいて



しまった。萬感胸に集まる  
 といつた風情。  
 「それとも、あくまで、ウ  
 エルズに近づかうとなさる  
 か」  
 「いゝえ。もう、貴男が北  
 海道へお立ちになつてしま  
 ふと、廣い東京に、たつた

一人ぼつちになつてしまふ  
 ンですもの……」  
 「では、一緒に往くかい」  
 「でも……」  
 何故か口ごもる。  
 「でも……どうしたといふ  
 のかい」  
 「千島には、熊があるでせ  
 う。こわいわ」  
 おとわは、眉をひそめて  
 見せた。  
 「熊か、熊など、恐ろしい  
 ものぢやないよ。恐ろしい  
 のは都會の人間さ。嘘言や  
 偽りで、正直な人間の生血  
 を吸ふ、都會の人間の方が  
 熊よりかよつ程恐ろしいだ  
 ろ」

「ね、所さん」  
 「何かね」  
 「あたし、お供するわ。だ  
 けど……」  
 更らにまた口ごもる。  
 「おかしいな。そんな口の  
 内ではかり物を云つたんぢ  
 や、噂が明かないぢやない

か。親身の兄だと思つて何  
 事も相談をしてくれたわし  
 に、はつきり物を云つたら  
 いゝではないか」  
 「はい……でも……何だか  
 ……」  
 「まだ、東京に、未練があ  
 るのだね」  
 「いゝえ、決して」  
 「ぢや、ウエルスの命がほ  
 しいといふのかい」  
 「それも……」  
 「其の願望も、すてゝしま  
 つたといふ今はかの心残り  
 が無いぢやないか」  
 「たつた、一つ」  
 「何、たつた一つ?はてわ  
 しと一緒に往くのが、いや  
 だともいふのかい」  
 「勿體ない……そんなぢ  
 やありませんのよ」  
 「ぢや、はつきり云つて見  
 なさい」  
 「所さん」  
 「おい」

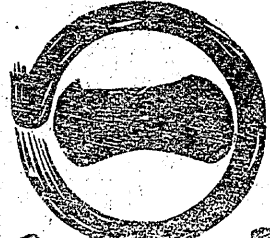
### 初夏の洋服賣出し

爽やかな初夏の御召料に内外の新製優秀生地  
 のボーラ單背廣を取揃へました  
 八圓より  
 九圓五十錢  
 十五圓より  
 特價品 シルタボーラ單折袴上下  
 上等シルクボーラ三ツ組  
 ◎中、商學校の國防色制服を取揃へました  
 國防色制服上下 六號—三圓、七號—三圓十五錢、  
 八號—三圓三十錢  
 黒ギャバ上下三圓より、昭和セル上下三圓より  
 中學上等霜降小倉上下二圓二十錢より  
 (初夏向きの變系折襟上衣、又實用向き上衣澤山)  
 取揃へました。  
 外に霜降、小倉服、又男女小供服が澤山取揃へて有  
 りますから散歩がてら一度信用堂洋服店へ御立寄り  
 下さい……

### 信用堂洋服店

平町三丁目一〇

布力ヒ焼  
 新發賣  
 土ウニ  
 産雲丹みそ



魚問屋  
 最優 最盛 最日 最本 最命 最代 最理 店  
 平 四 丁 目 二 一 三 (電)

### 是非!

御融通には御用命下さい  
 萬事便利な御相談に應じ  
 ます

### 三井質店

平四・電六〇六番

看護婦急派  
 求めに應じ  
 ます  
 平町南町  
 平看護婦會  
 電話三〇七番

特 アイスクリーム  
 クリームソーダ水  
 製 水 豆

初めましたからどうぞ御命用を!!!  
 近日中に氷水を初めます

平二警察署裏通り  
 魚清食堂  
 電話六三三